

2012年3月14日

完璧なフォルム。BMW Group が「レッド・ドット・デザイン賞 2012」において 11 個の受賞。

- BMW エアフロー2 ヘルメットおよびハスクバーナ Nuda 900 R は特別賞「ベスト・オブ・ザ・ベスト賞」を獲得。

ミュンヘン発：

BMW グループのデザインが打ち立てる基準は、受賞数においても際立っている。「レッド・ドット・デザイン賞プロダクト・デザイン 2012(red dot award product design 2012)」において、BMW グループはこの国際的に高く評価されている賞を 11 個も受賞した。その中には、BMW エアフロー2 ヘルメットおよびハスクバーナ Nuda 900 R に対する 2 つの最優秀賞「ベスト・オブ・ザ・ベスト賞(best of the best)」も含まれている。さらに BMW 6 シリーズ グランクーペ、BMW 6 シリーズ クーペ、BMW M5、BMW 1 シリーズ M クーペ、BMW C 600 Sport、BMW C 650 GT、BMW K 1600 GT、BMW G 650 GS が、「レッド・ドット・デザイン賞(red dot award)」を獲得した。BMW 3 シリーズ セダンは「奨励賞(honourable mention)」を受賞した。これらの賞については、2012 年 7 月 2 日、レッド・ドット・ガラにおいてエッセン・アールト・シアターで授与式が行われる。

1955 年に創設された「レッド・ドット・デザイン賞」は、プロダクト・デザインの分野で世界屈指の権威を持つ賞である。30 名の国際的なデザイン専門家から成る審査員団が、さまざまな分野における卓越したデザインの製品に対して、賞の授与により評価する。その範囲は、自動車から建築、生命科学、医療、さらにエンターテイメント用電装品にまで及ぶ。本年の「レッド・ドット・デザイン賞プロダクト・デザイン 2012」には、58 か国から 1,800 社もの大企業や個人デザイナーが応募し、全 19 部門での応募総数は 4,515 件に達した。

BMW グループ・デザインは、本年のレッド・ドット・デザイン賞において、高品質で革新的なデザイン・ソリューションに与えられる最優秀賞「ベスト・オブ・ザ・ベスト賞」を 2 つも授与される栄誉に輝いた。BMW エアフロー2 ヘルメットは、ショートタイプのシールド、最良のベンチレーション、軽量さにより、都市圏向きでモダンなデザイン要件を満たし最適なベンチレーション・システムを備えた BMW ジェットヘルメットを、さらに進化させている。そのデザイン手法は簡明かつ的確であり、クリアでシンプルに限定され、純粋さと高貴さの完璧なバランスを具現化している。特徴あるベンチレーション開口部と高級素材の組み合わせにより、多くの中から明らかに秀でた独特なフォルムが生まれている。

そのフレッシュで大胆なルックスにより、ハスクバーナ Nuda 900 R はスポーティな俊敏性とダイナミズムを実現している。Nuda 900 は、実績のある BMW グループのバイエルン的な技術性とエレガントなイタリアの雰囲気を調和させた、初のモデルである。ミニマムなデザインの中のそれぞれの要素が、このモーターサイクルに比類ないダイナミックなテンションをもたらすアスリートのような外観を与えている。これらの特徴的なフォルムは、レーシング・マシンのフォルムを採用した、エアロダイナミクスに優れた形状の後部にまで延びている。

加えて BMW グループ・デザイン部門は、高水準のデザイン品質により、さらに 8 部門でレッド・ドット・デザイン賞を受賞した。BMW 6 シリーズ グランクーペは、ラグジュアリーな印象の

クラシックな BMW クーペの卓越した美しさと運動性能を融合させ、魅力にあふれた極めて独特な個性を打ち出している。4 ドアモデルとしては珍しいフラットなプロポーションが、スポーティな印象とラグジュアリー感を放つ。クーペの低い車高と後部に向かってフラットに流れるルーフ・ラインが、BMW 6 シリーズ グランクーペに純粋な BMW の美しさを与えていている。室内デザインは、前席および後席の調和により、エレガントとダイナミクスの完璧な組み合せをもたらしている。ぴったりとフィットして動く重なり合った面や装飾エレメントが、グランクーペのエクスクルーシブさを際立たせる。

ニューBMW 6 シリーズ クーペは、クラシックなクーペの特徴をスポーティさとエレガントなフォルムの中に表現している。流れるようなラインとアスリートのようにシェイプされた面が車両のボディを定義し、BMW 6 シリーズ クーペにダイナミックなスポーティさをもたらしている。サイド・ビューでは、BMW 6 シリーズ クーペはエレガントに延びるシルエットを示す。BMW キドニー・グリルは前方へダイナミックに突き進むように輝き、ロング・タイプのエンジン・フードがパワフルな効果を発揮しながら、エレガントなクーペのルーフ・ラインに至っている。

ニューBMW M5 は、そのダイナミックなプロポーションにより、BMW セダンのファミリーであることを示している。技術的な限定のある要件を確実に可視化することは、その車両に極めてエモーショナルな美しさをもたらす。その中には圧倒的な、しかしラディカルすぎるようには見えないパワーが秘められている。ニューBMW M5 のデザインは技術的な革新とダイナミクでアスリートのようなデザイン手法の融合を示している。控えめに表現しても、圧倒的な性能と制御力である。

BMW 1 シリーズ M クーペは、BMW M ファミリーの最も若いメンバーである。そのデザインを介して、コンパクトなプロポーションの中に秘められた高性能技術をエモーショナルに体感できる。すべての BMW M デザイン要素は、車両のダイナミクスと敏捷性を同時に技術的に強調している。フロント／リア・エプロンの面を分割する精確なラインは、強い印象を与えるとともに、妥協のないスポーティさとダイナミックな美しさを形作っている。

BMW C 600 Sport の見紛うことのないデザイン手法は、「スプリット・フェイス」のような特徴的なデザイン要素を採用することにより、BMW Motorrad ファミリーへの帰属性を強調している。走行志向的なキャラクターは、なによりもまず、ぴったりとスポーティにカットされているフェアリングに顕著に現れている。スリムでダイナミックに上方へ伸びているテール部と、シンプルで的確なボディエッジがさらなる軽快さとダイナミズムをもたらし、フロントからリアへ向けて斜めに伸びるラインの流れは、停車しているときでもすでに、スポーティな印象を与える。モダンで未来志向のデザイン手法により、BMW C 650 GT は BMW Motorrad のデザイン哲学にぴったりと適合している。このスクーターでは、モーターサイクルの場合と同様にフェアリングのボディ・ラインやテール・エンドが斜めに流れ、その結果、極めてダイナミックなラインが実現している。同時に、BMW C 650 GT では快適性が特に強調されている。また C 650 GT では、ツーリング志向の設計がデザインに反映されている。

BMW K 1600 GT により、BMW Motorrad はツーリングの体験世界に新たな次元を実現した。このモーターサイクルは、洗練さと悠然さを備えた、印象深い、均整のとれた安定感のある、圧倒的な存在感を放ち、一目でツーリングへの意欲をかきたてる。その鍛え上げたオフロード仕様のルックスにより、BMW G 650 GS は軽量なアドベンチャー向きとなっている。エンデューロに特徴的なデザインやカラー・コンセプトにより、BMW GS ファミリーのスタイルに適合し、全体的にスポーティな印象を完全なものにしている。

BMW 3 シリーズ セダンは、レッド・ドット・デザイン賞 2012において、さらに奨励賞（「honourable mention」）を受賞した。これは、特に成功したデザイン・ソリューションに贈られる。コンパクトなセダンのアイコンとして、BMW 3 シリーズ セダンでは、極めて重要なスポーティさ、エレガンス、ダイナミクスが具現化されている。エクステリアのデザインでは、シャープなラインにより BMW 特有のプロポーションの中に引きしまった面が形成されている。先行モデルのフロント形状をさらに徹底的に発展させ、ヘッドライトとキドニー・グリルが視覚的に連続した一体感を生み出している。インテリア・デザインにおける主要テーマは「レイヤーリング」、すなわち、相互に重なり合ったような層を利用したデザインであり、これにより重要なすべての機能に最適にアクセスすることができる。

BMW グループは、長期にわたる成果の歴史をレッド・ドット・デザイン賞に結び付けている。2011 年、BMW 6 シリーズ カブリオレおよび BMW X3 が表彰され、BMW 5 シリーズ ツーリングが特別賞「ベスト・オブ・ザ・ベスト賞」を受賞。2010 年、BMW グループに 11 もの賞の授与。2009 年、BMW グループのデザインが 7 つの賞を受賞。2008 年、BMW グループの計 7 つの受賞製品のうち、BMW 3 シリーズ カブリオレおよび BMW Motorrad G 450 X の 2 モデルが「ベスト・オブ・ザ・ベスト賞」を受賞している。